

ふれあいプラザ再整備計画の策定に関する意向調査について

意向調査の名称	ふれあいプラザ利用者アンケート		
調査の目的	新ごみ中間処理施設の整備に併せて、新しいふれあいプラザの整備を予定しており、施設利用者の意見を反映した計画とするため、意向調査を行った。		
調査の方法、対象	ふれあいプラザの利用者へのアンケート調査		
実施期間	平成 29 年 9 月 4 日から平成 29 年 9 月 30 日まで		
調査対象者数	任意		
回答者数と回収率	361人 (男性：171人、女性：183人、無回答：7人)		
担当課	環境事業課	結果公開日	平成 30 年 7 月 25 日
調査項目	性別・年齢 1 お住まいはどちらですか 2 最も利用する施設はどれですか。 3 利用頻度についてはどの程度ですか。 4 交通手段はどれですか。 5 どなたと利用されますか。 6 新しいふれあいプラザを整備する場合、整備を希望する余熱利用施設はどれですか。 7 新しいふれあいプラザを整備する場合、設置を望むその他施設はどれですか。 8 新しいふれあいプラザの再整備について、ご意見がありましたらご記入ください。		

調査結果の概要	<ul style="list-style-type: none">・すべての年代を通して、プールが最も多く利用される施設となっており、健康ルームの利用者も幅広い年代の方に利用されている。・プールの再整備においては、金田地区住民アンケートと同様に水泳・歩行複合型プールの希望が最も多くなっており、プール以外の余熱利用施設としては、ジャグジーと浴室を希望する人が多くなっている。・その他の機能としては、トレーニング室や飲食のできる場（売店や軽食コーナー）、スタジオの設置を求める方が多くみられる。また、若い人や幼児・子どもも使いやすいような施設環境が求められている。・回答者は、金田地区を含めた厚木市内在住の方が過半数を占めており、自家用車で来る方が多いのが現状だが、近くにバス停がほしいといった声もある。また、金田地区を含めた厚木市内在住の方は、徒歩や自転車を利用して来る人も多くみられる。・自由意見では、金田地区住民アンケートと同様にプールと浴室をつなげてほしいという声が多くみられる。また、利用時間やスタッフの対応を改善・地元産品の販売コーナーの設置・室内温度調節・周辺道路や散歩道の整備を望む声がある。
---------	--